

すぎこ こひつじ 過越しの小羊

出エジプト11：1－13：16

モーセは、イスラエルの民をエジプトから救い出すために、パロの所へ行きました。しかしモーセとアロンがいくら頼んでも、パロの心はとてもガンコで、なかなかイスラエルの民をエジプトから出してくれません。それどころか、イスラエル人をもっと苦しめました。そこで、神さまはどんなことをしてくれましたのでしょうか？

(月 日)

□ 出エジプト記 11:4~7 10の災い

神さまは、ガンコなパロの心を変えるために、9つの災いを下されました（どんなわざわいだったかは、7-10章を読んでね）。それでもパロは、イスラエルの民を行かせようとはしませんでした。そこで、神さまは、10個めの災いを下されます。それは、どんな災いでしたか？

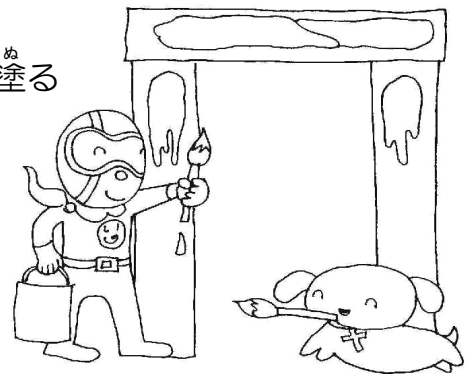
真夜中に、エジプトの () がみんな死ぬ

(月 日)

□ 出エジプト記 12:1~7 助かる方法

真夜中に、エジプトの初子がみんな死ぬという助かる方法は何でしたか？（7節）

羊をほふって、その () を取り、
家の2本の () と () に塗る



(月 日)

□ 出エジプト記 12:21~27 災いが家を通り越す = 「過越」

下の □ からえらんで、() に正しいことばを入れてね。

門に羊の血が塗ってある家は、災いが家を通り過ぎること

= すぎ () 。

かた くび ひじ ひざ こし せなか おしり

(月 日)

□ **出エジプト記 12:29~33 出て行け!**

さいごの災わざわいが起おこった夜よる、パロはイスラエル人をどのようにしましたか?

- 1. 苦しめた
- 2. 祝福しゅくふくした
- 3. 追おいだした
- 4. コチョコチョコくすぐった

こたえ () ばん

(月 日)

□ **出エジプト記 12:37~42 大移動**

この日、エジプトから出たイスラエル人は、おとなの男おとこの人ひとだけで何人なんにんでしたか? →

人

イスラエル人がエジプトにいた期間きかんは、何年なんねんでしたか? →

年

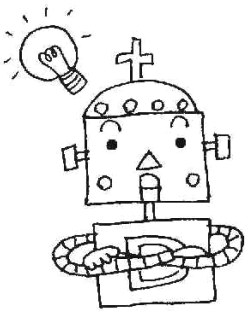
(月 日)

□ **ヨハネ福音書 1:29 神の小羊**

イエスさまは、世よの罪つみを取り除とく神のかみの小羊こひつじです

イスラエル人の初子ういごは、門もんに塗ぬった羊ひつじの血ちによって、災わざわいから救すくわれま

私たちぜんじんるい (全人類) は、 () さまの血ちによって、罪つみから救すくわ



イスラエルの初子ういごは、羊ひつじの命いのちを犠ぎ牲せいにすることによって、命いのちが救すくわれま

私たちぜんじんるい (全人類) は、 () さまの命いのちの犠ぎ牲せいによって、永遠えいえんの命いのちを得えました

何でもか・キ・コ! ディナーションをして思ったこと・決心したこと、学校やお家であった楽しかったこと・悲しかったこと・・・など何でもかキコもう! 先生にも見せて、ひとこと書いてもらおう!